

交通指導隊員の2人が受賞

外館勝男さんが県知事表彰

11月13日に行われた「令和2年度正しい交通ルールを守る運動県民大会」で山田町交通指導隊の外館勝男さん(74)が県知事表彰を、佐々木正光さん(67)が岩手県交通指導隊連絡協議会会長表彰を受賞されました。

外館さんは、平成22年から同隊で活動を続け、平成26年からは副隊長に就任。10年にわたり町内小中学校の交通安全教室や各種イベントなどでの交通指導に力を注いできました。外館さんは「地域の皆さんのおかげで活動を続けてくることができました。今後も交通事故を無くしていくため頑張りたい」と意欲を見せていました。

佐々木正光さんは、平成26年に入隊し、同隊隊員からの推薦で今年から隊長に就任。登校時の街頭指導などを通じて町の交通安全に尽力してきました。受賞を受け佐々木さんは「ますます交通指導に力を入れていきたい」と、気を引き締めています。現在町内での死亡事故ゼロが4年7カ月間継続していることに対し「これからも継続して死亡事故ゼロを目指し、事故のない町にしていきたい」と熱く語っていました。

11月13日に行われた「令和2年度正しい交通ルールを守る運動県民大会」で山田町交通指導隊の外館勝男さん(74)が県知事表彰を、佐々木正光さん(67)が岩手県交通指導隊連絡協議会会長表彰を受賞されました。



佐々木正光 さん



外館勝男 さん

団体や企業から多くの支援 町に温かい善意届く

防災機能強化に道の駅へ発電機

11月16日、東北6県の建設会社で組織する日本道路建設業協会東北支部(田祐久支部長)から道の駅やまだ(阿部達也駅長)に発電機1台が寄贈されました。同協会では、東北地域の道の駅での防災拠点機能強化のため、支援活動を行っています。発電機は今後、イベントや緊急時に活用します。



地域への恩返しにテニス用品贈る

成和建设(株)(小田島好身社長)から11月16日、テニス用の支柱2セットが町に寄贈されました。同社員たちが、浜川目地区防潮堤工事など、東日本大震災の復旧工事に携わる間、町民総合運動公園のテニス場などを利用している縁もあり「地域の方々の協力の恩返しに」と贈られました。



関口不動尊神楽に44万円助成

東北地方における東日本大震災復興支援の一環として11月16日、アサヒビール(株)岩手支社(井出睦支社長)から関口不動尊神楽に44万4,210円の助成金が贈られました。この事業は同社が復興支援として行っているもので、今まで町内の伝統芸能11団体に対して助成金が贈られています。



明るいまちづくりに街路灯14基

11月30日、東北電力ネットワーク(株)宮古電力センター(村上善滋所長)と(株)ユアテック宮古事業所(大森清功所長)から町に発光ダイオード(LED)の街路灯14基が寄贈されました。これは、両社が地域協調活動の一環として行っているもので、設置された街路灯は明るいまちづくりに利用されます。

